

(株)ダイワテクノ

岐阜市・設備工事業

従業員数／男性42名 女性6名 計48名 ※令和5年11月現在

建設業

エクセレント
POINT

- ①中学校入学前までの育児短時間勤務制度
- ②「子育てマイスター」による育児休業等のアドバイスをする窓口を設置
- ③男性社員の育児休業取得推進



第2子誕生後、家族で事務所訪問。



先輩と共に現場にて打ち合わせ。



充実した子育て支援で働きやすい環境。

社員の要望、迅速に制度化

ダイワテクノでは2014年に本社を移転新築し、新たな体制づくりに取り組んでいる。中でも子育て支援については、育児短時間勤務制度を中学校入学前まで引き上げたり、子連れ出勤制度の導入、子どもの看護休暇の有給化のほか、急な発病や送迎時には年休を時間単位で取得。更に小学校6年生まで

の子育てをしている社員が学校行事に参加するとき、年間20日以内の有給休暇を取得することを別途可能とした。また、県が行う子育て

講座を修了し「子育てマイスター」を取得した社員が、他の社員に出産・育児手当や育児休業等のアドバイスをする窓口を設置した。

同社は大半が男性社員であるため、男性の育児休業取得を推進しており、廣川重幸社長は「自分も子育てを経験し、父親の育児参加の重要性と楽しさを知った。男性社員も積極的に育児をし、人としても社会人としても、成長して欲しい」と話す。

誰もが気兼ねなく子育てができるよう、社員から要望があると、廣川社長が率先して柔軟かつ迅速に、制度化に努めているという。育児経験を持つトップがつくる新たな社風に、社員の安心感も増しそうだ。